**結婚式**

**（祝福の祈り）**

2020･1･17版

共同式文検討委員会

**（結婚当事者の入場）**

**賛美歌**

**詩編**　＊以下のいずれかの詩編、またはそのほかの詩編を唱える。司式者が唱えても、交読してもよい。

ハレルヤ。天において主を賛美せよ。

高い天で主を賛美せよ。

御使いらよ、こぞって主を賛美せよ。

主の万軍よ、こぞって主を賛美せよ。

日よ、月よ主を賛美せよ。

輝く星よ主を賛美せよ。

天の天よ　天の上にある水よ

主を賛美せよ。

山々よ、すべての丘よ　実を結ぶ木よ、杉の林よ

野の獣よ、すべての家畜よ　地を這うものよ、翼ある鳥よ

地上の王よ、諸国の民よ　君主よ、地上の支配者よ

若者よ、おとめよ　老人よ、幼子よ。主の御名を賛美せよ。

主の御名はひとり高く

その威光は天地に満ちている。

主は御自分の民の角を高く上げてくださる。

それは主の慈しみに生きるすべての人の栄誉。

主に近くある民、イスラエルの子らよ。

ハレルヤ。

（詩編 148:1-2, 3-4, 9-10, 11-13a, 13c-14a）

主は恵みに富み、憐れみ深く忍耐強く、

慈しみに満ちておられます。

主はすべてのものに　恵みを与え

造られたすべてのものを憐れんでくださいます。

主よ、造られたものがすべて、あなたに感謝し

あなたの慈しみに生きる人があなたをたたえ

ものみながあなたに目を注いで待ち望むと

あなたはときに応じて食べ物をくださいます。

主の道はことごとく正しく

御業は慈しみを示しています。

（詩編 145:8-9, 10,15, 17-18）

わたしの魂よ、主をたたえよ。

わたしの内にあるものはこぞって聖なる御名をたたえよ。

わたしの魂よ、主をたたえよ。

主の御計らいを何ひとつ忘れてはならない。

主は憐れみ深く、恵みに富み

忍耐強く、慈しみは大きい。

父がその子を憐れむように

主は主を畏れる人を憐れんでくださる。

主の慈しみは世々とこしえに

主を畏れる人の上にあり

恵みの御業は子らの子らに

主の契約を守る人　命令を心に留めて行う人に及ぶ。

 （詩編 103:1-2, 8, 13, 17-18a）

全地よ、主に向かって喜びの叫びをあげよ。

喜び祝い、主に仕え、喜び歌って御前に進み出よ。

知れ、主こそ神であると。

主はわたしたちを造られた。

わたしたちは主のもの、その民

主に養われる羊の群れ。

感謝の歌をうたって主の門に進み

賛美の歌をうたって主の庭に入れ。

感謝をささげ、

御名をたたえよ。

主は恵み深く、慈しみはとこしえに

主の真実は代々に及ぶ。

（詩編 100）

（詩編の結び）

（父と子と聖霊に栄光があるように。

はじめも、今も、永遠に限りなく。アーメン）

**キリエ**

司式：主よ、あわれんでください。

会衆：主よ、あわれんでください。

司式：キリストよ、あわれんでください。

会衆：キリストよ、あわれんでください。

司式：主よ、あわれんでください。

会衆：主よ、あわれんでください。

**特別の祈り**　＊司式者は以下のいずれかの祈りを祈る。

司式：私たちの造り主、愛の神様。あなたはすべての人にあなたの愛を示すために、御子イエス・キリストをこの世に遣わされました。今、結婚の約束を交わし、新しい歩みを始める二人を祝福してください。あなたと聖霊と共にただひとりの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。

会衆：アーメン

司式：私たちの造り主、贖い主である神様。み子イエス・キリストがカナの婚宴に出席して、共に喜び、祝福してくださったように、この喜びの式にも共にいて、み前に立つ二人を顧み、祝福してください。あなたの賜物をもって二人を満たし、小羊の婚宴の喜びにやがて与かることができるようにしてください。あなたと聖霊と共にただ独りの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。

会衆：アーメン

司式：私たちの造り主、全能の神様。あなたは人を互いに助け合うものとしてお創りになり、愛の絆で結び、その生活を支えてくださいました。今ここにみ前に立ち、人生を共に歩む決断と約束を表明する者たちを顧み、あなたの祝福を与えてください。あなたの賜物を二人に満たし、清い愛のうちに共に歩み、み心にかなう生涯を送ることができるように助けてください。あなたと聖霊と共にただひとりの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。

会衆：アーメン

**聖書**　＊適切な聖書の箇所を読む。

**説教**

**賛美歌** ＊ここで賛美歌を歌ってもよい。

**勧 め** ＊司式者は二人に向かって言う。

あなたがたは、神と人との前で、尊い愛の約束を交わし、神の祝福を受けるにあたり、今、改めて神の言葉を聞きなさい。

（１）主イエス・キリストは言われました。「天地創造の初めから、神は人を男と女とにお造りになった。それゆえ、人は父母を離れてその妻と結ばれ、二人は一体となる。だから二人はもはや別々ではなく、一体である。」（マルコ 10：6 〜8 ）

または

（２）御子、主イエスキリストは、「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい」と言われました。また、神は聖書を通して、「愛は、すべてを完成させるきずなです。」と私たちに語りかけています。（ヨハネ13：34、コロサイ3：14）

**結婚の約束**　　　　＊司式者は二人に向かって言う。

　今、わたしはあなたがたに尋ねます。

**誓約**＊　司式者は結婚する当事者にそれぞれ尋ね、二人はそれぞれ応える。

○○さんは、△△さんを、生涯愛し、敬い、誠実を尽くしますか。

　　　「はい。約束します」

△△さんは、○○さんを、生涯愛し、敬い、誠実を尽くしますか。

　　　「はい。約束します」

＊結婚する二人はお互いに次の約束を交わす。

「私は、幸せな時も苦しい時も、健康な時も病気の時も、富める時も貧しい時も、他の者が見捨てるような時も、あなたと共に歩みます。」

「私は、幸せな時も苦しい時も、健康な時も病気の時も、富める時も貧しい時も、他の者が見捨てるような時も、あなたと共に歩みます。」

＊結婚の約束と新しい歩みの記念品として指輪などの交換がされてもよい。

**指輪（記念品）の交換**

司式：神様。結婚の約束のしるしとして、この指輪（または〇〇）を交換する二人を祝福してください。主イエス・キリストによって。

会衆：アーメン

＊　結婚する当事者はそれぞれ次の言葉と共に指輪などを交換する。

「この指輪（または〇〇）は、私たちの結婚の約束のしるしです。」

**結婚誓約の署名**

　＊式中で婚姻届け等の署名が行われる場合、準備された用紙に、二人と関係者が署名する。

**祝福**

司式：あなたがたの手を合わせなさい。　　＊司式者はストールを、結婚当事者の手に巻いてもよい。

司式：○○さんと△△さんは、今、結婚の約束を交わし、これを神と私たちの前で表明しました。恵みの神が、あなたがたの新しい歩みを支え、導き、祝福してくださいます。父と子と聖霊のみ名によって。

会衆：アーメン

　　＊司式者がストールを巻いている際は、ここで解く。

**会衆への勧めと祈り**　＊司式者は会衆に向かって言う

司式：（みなさんに勧めます。）二人の約束を聞いた私たちは、二人が平和な家庭を築くことができるように、助け、支え、祈り、共に歩むことが求められています。

　「神が結び合わせたものを、人が離してはならない。」

司式：主なる神さま。今、結婚の約束を交わしたこの二人を祝福し、互いに助け合って歩むことができるように支えてください。二人がこれからも深い愛を育み、あなたの祝福に包まれた家庭を築くことができるように、助けてください。御子、主イエス・キリストによって祈ります。

会衆：アーメン

　　（この後に適当な祈りを加えてもよい。二人や、家族、教会員などの祈りが加えられてもよい。）

**主の祈り**

**祝福**

司式：全能の神の祝福があなたがたと共にあるように。父と子と聖霊の御名によって。

会衆：アーメン

　（または）

司式：主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが、あなたがたと共にあるように。

会衆：アーメン

**賛美歌** ＊ここで賛美歌を歌ってもよい。

**（結婚当事者の退場）**